

AI変革時代における 中小企業、士業の生存戦略

～AIの正体と「在り方」～



税理士法人
矢崎会計事務所
YAZAKI ACCOUNTING OFFICE

代表社員 矢崎 誠一

！ こんな悩み、ありませんか？ ①

01

「なんか思った答えと違う…」

ちゃんと聞いたはずなのに、どこかズレている。

| こんな悩み、ありませんか？ ②

02

「結局、自分で直してる…」

効率化のはずが、かえって二度手間になっている。

| こんな悩み、ありませんか？ ③

03

「何を聞けばいいかわからない」

どう指示を出せばいいのか、最初の一步が踏み出せない。

| こんな悩み、ありませんか？ ④

04

「AIを信じていいのかわからない」

本当に正しいのか？ 最終的な責任は誰が取るのか？

もし一つでも当てはまるなら、
安心してください。
今日はそこを整理します。

自己紹介 Profile



矢崎 誠一

税理士／公認会計士／経営心理士

2005年 立教大学法学部卒業

2006年 公認会計士試験合格・監査法人トーマツ入社

2012年 矢崎会計事務所入社

2013年 税理士法人矢崎会計事務所設立 代表社員就任

2019年 (株)絆コンサルティング設立 代表取締役

2023年 監査法人KSM&パートナーズ設立 パートナー

得意分野

- **相続税**・事業承継
- **資金調達**
- **飲食店**のワンストップコンサル
- **心理学**を用いた税務調査対応
- **暗号資産**の税務

得意・趣味・研究 Interests

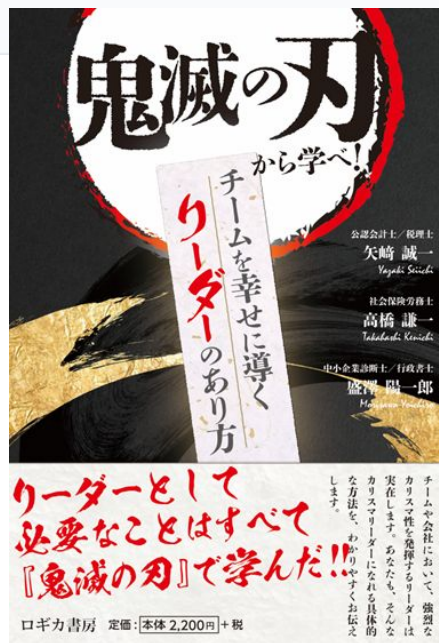
♥趣味

- ウェディングトータルコーディネーター
(司会、動画編集、演出企画)
- **アニメ考察**
(鬼滅、フリーレン、チ。、地獄楽
まどマギ、ひゃくえむなど)
- 毎日2時間歩いて暗号資産を稼ぐ



📖研究・言葉

- **「色即是空」**
- AI / 心理学 / 量子力学
- 宇宙/意識神経学
- WEB3、暗号資産



『鬼滅の刃から学ぶ！

チームを幸せに導くリーダーのあり方』

絶賛販売中！！



暗号資産・WEB3.0の実績 Crypto

実務経験

- YouTube 1.8万再生
- 確定申告 40件以上
- 税理士からの相談 20件以上
- 税務調査対応経験あり
- 暗号資産保有・WEB3.0企業の税務顧問
- 大企業の暗号資産戦略アドバイザー



公的活動・講演

日本公認会計士協会

租税政策検討専門委員会「所得・資産税」担当

日本ブロックチェーン協会

税制部会

講演実績多数

高校、大学、税理士会、会計士協会

秋田県能代市など

矢崎会計事務所の概要 Overview

歴史
77年

規模
43名

顧問先
800

組織体制

- 税理士4名 / スタッフ計43名
- 10名 → 40名規模に拡大
- 20年右肩下がりから1年でV字回復

強み・実績

- **相続税申告**: 年間40件(累計400件超)
- **飲食・相続専門**で拡大
- クラウドツール30以上活用
- 資金調達 10億以上
- IT、クラウド、AI、暗号資産に強み

そもそもAIとは何か。

| そもそもAIとは何か？

AIは「鏡」です。

AIは、問いを映し返す存在。

曖昧な問い → 曖昧な答え

浅い問い → 浅い答え

深い問い → 深い答え



魔法のプロンプト

エモーショナル
プロンプト

| エモーショナルプロンプトの例

**「君はできるから頑張って。
期待してるよ。」**

現在のAIの使われ方



作る

文章、資料、画像、コード。

優秀なアシスタント。



調べる

大量の情報をまとめる。

超高速リサーチャー。



提案する

選択肢を並べる。

分析パートナー。

“優秀な部下” としての存在

ただし、

- ✓ 目的は自分で決めない
- ✓ 責任も取らない



これからのAIはどう変わる？



自律型AI

ゴールを渡すと、
自分で考え、動
く。



AI連携

人間が介在せずと
も業務が回る。



フィジカルAI

工場、物流、介護
など物理世界まで
動かす。

「考える」だけでなく「提案する」「実行する」AIへ。

そのとき、人間の役割は何か？

- ✓ 目的を決める：何を最大化するのか？
- ✓ 責任を引き受ける：AIは謝らない。
- ✓ 意味を語る：人は合理性だけでは動かない。
- ✓ 合理性に抗う：「それでも守る」と言える。



“

AIが進化するほど、
人間の価値は
能力ではなく
「在り方」になる。

“

**AIが進化しても、
人間の仕事はなくなるらない。**

“

人間の仕事は、
AIを使いこなすこと

なぜ使いこなせないのか？

鏡の前に立つ「姿勢」が整っていない4つのパターン



1. 目的が曖昧



2. 問いが浅い



3. 思考停止



4. 無反応

使いこなせる人の特徴

- ✓ 抽象化ができる
- ✓ 前提を疑える
- ✓ 立場が明確
- ✓ 共創する姿勢

消費者ではなく、
「パートナー」
として使う。

| どうすれば使いこなせる？



STEP 1
目的を
言語化する



STEP 2
問いを
一段深くする



STEP 3
AIに
反論する

対話すると、鏡は「立体」になる。

自分理解する力

AIを使いこなせない人は、
「自分の顔を見たことがない人」
かもしれません。

自分は何を大事にし、何を恐れ、何を実現したいのか。
ここが曖昧だと、AIも曖昧になる。

結論：

AIをつかいこなす力とは、自分を理解する力。

AIの実力は、

使う人の「**思考の深さ**」で決まる。

第2部・第3部への展望

第2部：テクニック

AIの特徴・使い分け・プロンプトの考え方。

※第1部の「幹」があるから「枝葉」が生きる。

第3部：実践デモ

Google Workspaceを活用した出口設計。

※日常業務フローにAIを溶け込ませる。



ありがとうございました。

AIをどう使うかは、
自分をどう理解しているかで決まる。

それでは、第2部に進みましょう。